

No.	項目	評価区分	価格同等項目	価格と同等項目	評価基準 / 配点			得点配分			
					基礎点	点	加点	合計	基礎点	加点	
1. 事業の目的、内容等											
共通	1-01: 企画、仕様、目的	必須	○		●仕様書上の趣旨が適切に反映されている。	5	●仕様書上の「2. 目的」の趣旨について、より効果的かつ有効な工夫がなされている。	15	20	5	15
							●仕様書上の「3. 訴求対象」で示された対象者を十分考慮し、幅広い層に対して高い啓発効果を得るための工夫がなされている。	15	15	0	15
							●仕様書上の「4. 発注概要」及び「5. 業務内容」の趣旨について、より効率的かつ有効な工夫がなされている。	10	10	0	10
					●著作権、肖像権等、権利関係に問題点が見られない。	5		0	5	5	0
企画内容	1-02: YouTube広報の実施	必須		○	●YouTubeによる広報内容について、具体的な提案が示されている。	10		0	10	10	0
	1-03: イベントでの特設ブースの設置	必須		○			●イベントへの特設ブース設置等による効果的な広報について、具体的な提案がなされ、多くの人々の関心を集め、啓発効果を高めるような工夫がなされている。	25	25	0	25
	各シンポジウム及びフォーラムでのインターネット広告						●ハンセン病に関する[親と子のシンポジウム]静岡会場、人権シンポジウム札幌、東京会場合計3回、インターネット人権フォーラム1回においてのGDN及びYDNによるインターネット広告の企画内容について、幅広い層の国民の関心を集め、啓発効果を高めるよう工夫、広範な期間に渡る提案・工夫がなされている。	20	20	0	20
	各シンポジウムでの採録記事の作成						●人権シンポジウム札幌、東京会場合計2回において様々な媒体を活用した採録記事の広報について、具体的かつ合理的な提案がなされ、幅広い層の国民の関心を集め、啓発効果を高めるような工夫がなされている。	20	20	0	20
	人権啓発動画の制作						●動画の制作にあたって偏見や差別をなくすような内容や若手俳優等の起用など、より多くの人への人権啓発ができるような人選や工夫がなされている。	25	25	0	25
1-04: 効果測定	必須	○		●効果測定について具体的かつ合理的な提案が示されている。	5	●事業全体の効果測定について、幅広い層の国民の傾向をつかむために効果的な工夫がなされている。	10	15	5	10	
2. 事業実施計画											
	2-01: 事業の実実施計画の妥当性、効率性	必須	○		●本事業実施のスケジュールが、妥当かつ現実的である。	5		0	5	5	0
3. 事業実施体制											
	3-01: 実施体制・役割分担	必須	○		●本事業の実実施体制図及び役割が事業内容と整合している。	5	●事業内容について、体制、役割分担等に対して、人員、作業手順が効率的である。	5	10	5	5
					●本事業を遂行可能な人員の確保がなされている。	5	●校閲を十分行える人員が確保されている。	5	10	5	5
	3-02: 事業遂行のための経営基盤・管理体制	必須	○		●本事業を実施する上で、適正な財政基盤、一般的な経理処理能力を有している。	5			5	5	0
	3-03: 情報管理体制	必須	○		●本件企画を実施するに当たり、知り得た法務行政や人権センターに関する情報、個人情報等について、適正に管理する体制がなされている。	5			5	5	0
								計	200	50	150